

令和3年度S I P第2期臨時課題評価結果への対応について（案）

令和3年11月25日
ガバニングボード決定

令和3年度追加予算配分をするため、以下の措置を行うこととする。

I. 追加配分について

- 1 令和3年10月末時点で、年度途中で機動的に対応すべき事項が生じた場合等に対応するために約2.27億円を留保してきた。今般の臨時課題評価で「採用」と判断された課題の要望総額は2.45億円であり、留保額を上回っているため、留保予算額の範囲で優先順位が高いものから配分を行うこととする。
- 2 その結果、「ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術」に0.9億円、「光・量子を活用した Society 5.0 実現化技術」に0.38億円、「AIホスピタルによる高度診断・治療システム」に0.99億円を配分することとする。

